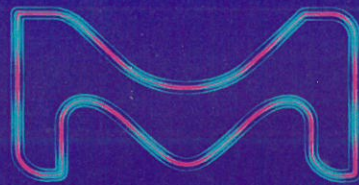


WEBINART



iCOS through biomarker in shortening Time To Live Birth

日時

2018年2月3日(土) 15:00~16:00

座長

藤原 敏博 先生

医療法人財団 順和会 山王病院
リプロダクション・婦人科内視鏡治療センター センター長

演者

Prof Antonio La Marca, MD, PhD

University of Modena and Reggio Emilia

お申し込みはこちら ▶ <https://mersemi.com/>



Prof Antonio La Marca, MD, PhD

Professor of Obstetrics and Gynecology

Clinica Eugin, Modena

University of Modena and Reggio Emilia, Italy

Prof. Antonio La MarcaはUniversity of SienaにてMDを取得され、研修医としてご勤務された後、生殖細胞の研究でPhDを取得し、現在、University of Modena and Reggio Emiliaにおいて産科婦人科学の教授を務めています。彼の近年の研究対象は卵巣予備能および卵巣機能の薬理的な操作であり、彼の最も著明な業績としてはAMHやAFCの意義やそれらを測定し、臨床的に利用する方法に関するご発表が挙げられます。特に卵巣予備能、IVFにおける卵巣反応予測や卵巣刺激の個別化に関する原著論文を多数ご執筆されており、現在、生殖医療に関する146本もの筆頭著者または共著者として論文や著書をお持ちです。